



通信

HP 学校だより
R4. 6. 1
NO. 10
文責 伊藤美佳



不審者対応訓練から 「あ」いさつを意識

5月25日（水）に不審者対応訓練を行いました。講師として、町防災安全課の方々、地域安全ステーションの方々にお越しいただき、低学年、高学年に分かれて、不審者に遭遇したらどんな行動をとればよいのか、写真を撮られそうになったらどうすればよいのかなど、具体的に対応の仕方を教えていただきました。

代表の子どもたちではありますが、低学年は見本を見てから不審者から逃げることを、高学年は見本なしで、自分で判断して不審者から逃げることを実践しました。高学年は自分で判断して逃げることができました。「れ」いせいに判断できていた高学年の姿を、低学年の子どもたちにも見てもらいたかったです。

防災安全課の方から「不審者はあいさつしてくれる子は狙わない」というお話を聞きました。不審者からすると、元気よくあいさつできる子を狙うと、大きな声で助けを呼ばれ、すぐに捕まってしまう恐れがあると考えようです。また、見守り隊や地域の方々にあいさつをしていれば、豊坂っ子であることを知ってもらえます。「あ」いさつで狙われない！知ってもらえる！そして、日々、見守ってくださっている方々への「あ」りがとうの気持ちも伝えられます。素晴らしいことです。

次の日の登校時、1年生の子が「あいさつの勉強をしたから、今日は立ってくれている人みんなに大きな声であいさつしたよ。」と教えてくれました。一緒に歩いていた5年生の子に話を聞くと、「恥ずかしがり屋で、普段は大きな声であいさつできていないから、大きな声で言ってみよう」と声かけしたよ。」とのこと。学んだことを実行に移した1年生の子も、その子のためにアドバイスし、一緒に行動してくれた5年生の子も「あこがれ」の存在です。「あ」いさつが人と人をつなぐ大切な架け橋となってくれたお話です。聞いていて、本当にうれしくなりました。このように、学びを行動に移せる豊坂っ子、共によりよい方法を考え、実行できる豊坂っ子がどんどん増えてくれることを期待します。

※読み聞かせの方が、「豊坂の子のあいさつ、大きな声ですてきですね。」とってくださいました。

2年ぶりのプール掃除

6月1日（水）に4年生がプールサイドとプールまでの通路、5年生が低学年プール、2日（木）には6年生が高学年プールを掃除します。PTA美化作業の際に、保護者の皆様にプールサイドの草刈りを行っていただいたので、本当に助かりました。また、地区の方々にご心配いただきました。

2年のブランクがあり、掃除もたいへんだと思いますが、高学年の子どもたちの力を借りてきれいにし、水泳の授業再開をめざします。高学年の子どもたち「あ」りがとう！そんな気持ちでプール開きを迎えたいです。

